

2026年2月7日

国士舘大学大学院グローバルアジア研究科

2026年度入学試験問題

修士課程 専門科目（選択）

ビジネスコミュニケーション分野（ビジネス）

試験時間 60分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないこと。
2. 解答は黒鉛筆を使用すること。
3. 机の上は、受験票、筆記用具、消しゴム、時計以外は置かないこと。
4. 問題用紙に受験番号を忘れずに記入すること。
5. 試験終了後、問題用紙、解答用紙共、回収します。

受験 番号	
----------	--

1  
国士舘大学大学院 グローバルアジア研究科

2026年度

修士課程入学試験問題 専門科目：ビジネスコミュニケーション分野

以下の問題のうち1つを選択し、別紙の解答用紙に問題番号を記入して解答を記述してください。

**問題番号：2612021**

企業の目的と言えば、経済学では利潤極大化という。しかし、経営学の父であるドラッカー（Peter F. Drucker）は「顧客の創造」という。そこで顧客の創造がなぜ重要なのかを事例を挙げながら説明しなさい。

**問題番号：2612022**

ファミリービジネスは長寿であることや業績が良好であることに注目を集めている。なぜファミリービジネスの多くは業績が良好なのかを説明しなさい。またファミリービジネスが陥りやすい問題点も述べなさい。

**問題番号：2612023**

就職希望者にとってキャリアデザインが重要である理由について論じなさい。

**問題番号：2612024**

経営学と経済学の違いについて説明しなさい。

**問題番号：2612025**

企業にとってインプット市場とは何かを説明したうえで、具体的な企業事例を用いて金融資本市場と労働市場がそれぞれ企業経営に果たす役割について論じなさい。

**問題番号：2612026**

近年の労働市場の変化（例：グローバル化や少子高齢化など）を踏まえ、企業の人材確保や人事戦略にどのような影響を与えるか。具体例を挙げながら論じなさい。

**問題番号：2612027**

複式簿記の特徴を整理して下さい。また、なぜ企業会計では複式簿記が採用されているのか、その理由を述べて下さい。

**問題番号：2612028**

投資家にとっての会計情報の有用性と限界について述べて下さい。



# 国士舘大学大学院入学試験

## 出題の意図と採点のポイント

研究科名	グローバルアジア研究科
試験期別	第Ⅱ期
試験区分	修士課程 専門科目
試験科目名	ビジネスコミュニケーション分野（ビジネス）

### ■出題の意図

ビジネスコミュニケーション分野においては、配布している『受験準備の手引き』に掲載されている指定参考図書（加護野忠男・吉村典久編著『1からの経営学 第3版』碩学舎）に基づいて、以下の意図をもって出題しています。

- ①大学4年間の学習の程度を知るために、各分野の専門的な知識が身についているかを図る。
- ②各分野の専門的な知識の応用能力や理解度を知るため、習得した知識を具体的な事例等で説明できるかを図る。
- ③論文を書くために必要な文章能力があるかを図る。

今回の出題範囲；

### ■採点のポイント

- ①基礎知識
- ②応用力と説明能力
- ③文章構造や表現